



活力あふれる 住みよい長崎!

長崎市議会議員

井上重久 No.26 だより

平成24年11月 発行責任者 井上 重久 編集責任者 梅本 一由 長崎市水の浦町1-1 TEL095-861-6032



長崎くんち・江戸町「オランダ船」庭先回り
(平成24年10月7日 長崎駅前かもめ広場)



長崎くんち「傘鉾パレード」(平成24年10月7日 長崎市消防局前)

「長崎くんち」の庭先回りでは、あでやかな踊りを披露する今博多町の「本踊」、根曳衆が豪快に引き回す魚の町「川船」、ユニークでダイナミックな舞を披露する玉園町「獅子舞」、マリンプールの江戸町「オランダ船」、くんち奉納踊りの代名詞「ともいえる籠町「龍踊り」な

どが披露され、異国情緒あふれる音色などに市民や観光客は魅了されました。また、踊り町のプラカードの役目を果たす「傘鉾」には、趣向を凝らした様々な装飾が施されており、重さは約130kg、市中を練り歩く傘鉾パレードは壮観なものであります。「くんち」が過ぎれば、地域伝統行事の「郷くんち(秋季大祭)」も執り行われ、五穀豊穡・ふるさとの繁栄や安全祈願等、地域の氏神様に対する感謝の気持ちを含めた神事・奉納踊りなどが行われます。この故郷の貴重な伝統文化の財産・郷土の誇りを次世代に繋いで行きたいものです。

このような時こそ、政治に求められるのは、政局論争ではなく各政党間の政策協議による、課題(国難)解決が強く求められます。地方自治体の財政運営は、長崎市も含め一般財源の減少や扶助費・公債費など義務的経費が増加し、更に厳しい状況が懸念され財源確保が急務となっております。長崎市の将来を考える時、少しずつ形が見え始めた長崎駅周辺再整備事業や長崎がらばらば国体、新西工場・新庁舎建設、コンベンション施設の調査・検証等、その具体的施策の実行にあたっては、議会、行政、市民、企業などが力を合わせ推進することが「将来のまちづくり」に繋がるものと考えます。

「長崎に住んで良かった!」、「長崎に住んで見たい!」と思えるような持続可能な「まちづくり」のため頑張ってください。今後とも、皆様方のご指導・ご鞭撻をよろしくお願い致します。

長崎市議会議員 井上 重久



福田本町自治会敬老会
(平成24年9月16日、福田本町公民館)

九州新幹線西九州ルート
諫早・長崎間建設工事起工式
(平成24年8月18日、魚市跡地)

2012年核禁会議全国集会
(平成24年8月7日、長崎原爆資料館ホール)

長崎くんち・魚の町「川船」人数揃い
(平成24年10月4日、江崎べっ甲店前)

丸尾地区「市長との地域懇談会」
(平成24年10月4日、西公民館)

第15回市民体育・レクリエーション祭大会総開会式
(平成24年9月30日、かきどまり陸上競技場)

8月~10月

市民クラブ平成25年度政策要求!

市民クラブは10月11日、中・長期的視点に立ち、新規・継続見直し要求も含め88項目の政策提言を取りまとめ、田上市長に対し「平成25年度政策要求」を行いました。また、「平成25年度予算取り組むべき重点課題」18項目について、市長・担当部局に対しその実現を図られるよう強く要請しました。(具体的には井上重久ホームページをご参照下さい)

主な要求内容

- ① 新庁舎については、建設場所の決定、必要な機能および規模等早急に建設計画を提示すること
- ② 高齢者の交通費助成(年額5,000円)のスマートカード化を図ること
- ③ 「長崎がらばらば国体」に向けた指導者の育成と競技力の向上を推進して行くとともに、宿泊施設、交通アクセス、競技施設の不具合点等の環境整備を図ること
- ④ 住宅リフォーム助成制度を継続して充実を図ること
- ⑤ 九州新幹線西九州ルート(長崎ルート)の建設工事、新長崎駅舎の建設計画、土地区画整理事業の早期実現と環境整備の充実を図ること
- ⑥ 斜面市街地の空き家対策ならびに老朽危険家屋対策を充実させ、適正管理に関する条例の制定を図ること など



編集後記

▼さる10月5日「夜景サミット2012 in 長崎」が開催され、夜景鑑賞士3,500人が推薦した、国内外の120都市から絞り込まれた候補地から、長崎市の夜景が香港、モナコと共に「世界新三大夜景」に認定された。長崎の夜景は、稲佐山・鍋冠山、女神大橋・水辺の森公園等々さまざまな場所から眺望できる事などが評価されたとのこと。「世界新三大夜景」の認定を機に、国内外へ観光長崎を発信し交流人口の拡大、宿泊客の増大に繋げて地域活性化に繋げてもらいたい。

▼長崎市・長崎市体育協会等は、9月30日から「第15回市民体育・レクリエーション祭」を開催、体育祭は38競技、レクリエーションは13種目、約9,400名の選手の方々が出場され市民のビッグイベントが開催された。2年後の「長崎がらばらば国体」に向けて、スポーツ・レクリエーションに親しみ、心身の健康づくりに努めなければと思いつつも実行することは難しい。せめて運動不足解消のために、スポーツ観戦・好きな芝刈り?で心身のリフレッシュを図ろう。

ご相談は お気軽に!

長崎市議会議員 井上重久

自 宅 長崎市大浜町408 ☎ 865-3553
生活相談室 長崎市水の浦町1-1 ☎ 861-1985
<http://inoueshigehisa.net/>

「難局」を乗り切るために「一致協力」を!

国においては、東日本大震災被災地の復旧・復興対策や福島原発事故の対応、国のエネルギー政策の見直し等が論じられ、外交(領土)問題や社会保障と税の一体改革関連法成立による論議、「特例(赤字)公債法案の成立」など喫緊の最重要課題が山積しています。

平成24年第4回定例会(9月議会)開催!

補正総額約109億100万円(特別会計含む)、37議案を可決・同意!



平成24年第4回長崎市議会定例会は、9月10日(月)に開会し9月28日(金)までの19日間の日程で開催されました。今議会の補正予算は、旧県立長崎商業高校校舎を解体し企業立地用地を整備する事業費(約1億8,600万円)や本年度末で解散する市土地開発公社からの土地取得関連費(約43億5,700万円)などを盛り込んだ一般会計補正予算約68億1,100万円、特別会計補正予算約40億9,000万円が上程され、条例改正では地域の自主性および自立性を高めるための改革を総合的に推進するため道路法などの一部改正、長崎県職員等が所有する住宅に住居手当を廃止する「長崎市条例の一部を改正する条例」など37議案を可決・同意しました。

補正予算の主な内容

- 一般会計予算
 - 68億1,145万8千円
- 土地開発基金
 - 40億6,513万6千円
- 市庁舎建設整備基金借入金返済金
 - 1億6,315万6千円
- 用地取得費
 - 1億2,861万円

ポリオワクチン(個別接種)に切り替えるため、医療機関に対する接種委託料等を増額する。

※(債務負担行為)

- ◇ごみ収集委託(南部A・B地区、北部A・B地区)
 - 19億7,855万円
- ◇新西工場整備運営事業
 - 202億5,000万円

新西工場について、長期の安全・安心稼働、経費の節減という観点から市の関与が深いDBO方式(公設民営)での建設および運営を実施する。

- ◇定期予防接種費
 - 1億535万9千円
- ◇新西工場整備運営事業
 - 202億5,000万円



長崎駅周辺の再整備が進む(尾上町)

《特別会計予算》
【単独】公共用地取得費
 40億6,513万6千円
 土地開発公社の平成24年度末の解散に伴い、一般会計からの土地開発基金積立金を活用して公社保有地を土地取得特別会計で取得する。



新西工場の建設が予定されている西部下水処理場敷地内(神の島町3丁目)

※債務負担行為とは... 議会の議決により、予算の内容の一部として契約等で発生する将来の一定期間、一定限度の支出負担枠を設定すること。

土地開発公社保有地14か所のうち事業化の予定がなく、売却可能な東町公共用地について、一般会計で取得する。



老朽化のため建て替えられる長崎市立日吉青年の家(飯香浦町)

◆自然体験型宿泊研修施設整備費(仮称)日吉自然の家
 1,300万円

老朽化した日吉青年の家(昭和46年3月開設)を自然体験型宿泊研修施設として建て替えるため、基本設計に着手する。
 ・定員 80人↓120人
 ・供用開始(全面)平成29年4月予定

◆緊急雇用創出事業臨時特例交付金事業費
 3,941万1千円
 現下の厳しい雇用情勢に対応するため、長崎県の緊急雇用創出事業臨時特例交付金を活用する。

活用した雇用創出事業を追加して実施する。
 ・当初予算 1億8,529万8千円
 ・雇用者数 88人
 【今回の補正】雇用者数33人増



企業立地用地として整備される4.2haの長崎商業高校跡地(北浦町)

◆都市計画費負担金
 6億5,671万5千円
 ①社会資本整備総合交付金事業費
 5億7,122万5千円
 ・J R長崎本線連続立体交差事業ほか1路線

総務委員会報告(要旨)9月20日~25日

★「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」登録推進費
 60万円
 世界遺産登録を推進するため、NPO法人世界遺産長崎チヤーチトラストが実施する世界遺産周知イベント「クリスマスウォーク」に対して助成する。
 ・時期 平成24年12月16日(予定)
 ・当初予算 2,643万1千円 ・補助率 2/10

★九州・山口の近代化産業遺産群」登録推進費
 700万円
 「九州・山口の近代化産業遺産群」の構成資産候補である北溪井坑跡を国指定史跡とするため、遺構の発掘調査を実施する。
 ・当初予算 4,039万2千円

★【単独】辺地共聴施設整備費補助金
 993万円
 「茂木町河内峠地区テレビ共同受信施設」
 地上デジタル放送の難視聴解消のため、共聴施設設置を行う組合に対して助成する。
 ・設置箇所 茂木町河内峠地区(10世帯)

【第78号議案】
 一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
 長崎県職員等が所有する住宅に住居手当(月額2,500円)を平成24年4月1日現在1,549人へ支給していた「住居手当」を廃止する。
 住居手当は、国は平成21年12月から廃止、長崎県は平成23年12月から廃止され、国からの廃止要請を受け、長崎県内12市および他都市の支給状況を考慮して改正するものです。
 経過措置として、平成24年10月1日から平成25年3月31日までの間、引き続き支給要件を満たす職員に月額1,500円が支給されます。